

令和5年5月29日
港湾局海岸・防災課
水管理・国土保全局防災課

「2023年濱口梧陵国際作文コンテスト」の募集を開始します ～次代を担う国内外の高校生を対象～

2016年に「濱口梧陵国際賞」を創設し、津波・高潮等に対する防災・減災に関して顕著な功績を挙げた国内外の個人又は団体を表彰しております。

今年度、新たに、沿岸防災技術のより一層の普及・啓発を図る取組として、次代を担う国内外の高校生を対象に「2023年濱口梧陵国際作文コンテスト」を実施しますので、本日から7月31日まで募集します。

【参考】濱口梧陵国際賞とは

濱口梧陵国際賞は、我が国の津波防災の日である11月5日が、2015年の国連総会において「世界津波の日」として制定されたことを受け、国内外で沿岸防災技術に係る啓発及び普及促進を図るべく、国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会によって2016年に創設された国際的な賞です。これまでに、13名7団体が受賞しています。

<濱口梧陵について>

現在の和歌山県広川町で生誕。安政元年（1854年）突如大地震が発生、大津波が一带を襲いました。このとき、梧陵は稲むら（稲束を積み重ねたもの）に火を放ち、この火を目印に村人を誘導、安全な場所に避難させました。その後も、被災者用の小屋の建設、防波堤の築造等の復興にも取り組み、後の津波による被害を最小限に抑えたと言われています。



稲むらの火
(資料提供：内閣府防災担当)

1. 募集対象及び募集期間

- ・国内外の高校生（国外であれば日本の高等学校に相当する教育機関に在籍する学生）
- ・令和5年5月29日（月）～令和5年7月31日（月）

2. テーマ及び応募方法

- ・テーマは、濱口梧陵エピソードを読んで、「考えたこと」「感じたこと」「体験したこと」「思うこと」を自分の言葉で綴ってください。
- ・日本語、英語のいずれかで応募してください。※電子メール又は郵送

3. 入賞作品の発表

令和5年10月頃に国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会（事務局）のウェブサイトにて発表予定です。

4. その他

募集、表彰等の詳細は、添付の募集要項（別紙1）、提出様式（別紙2）をご確認ください。また、添付の募集要項等は港湾空港技術研究所のホームページにも掲載されており、様式のダウンロードが可能です。

日本語 (<https://www.pari.go.jp/event/seminar/hamaguchi-award/2023/2023-sakubun/index.html>)

英語 (<https://www.pari.go.jp/en/public-relations/hamaguchi-award/essay-contest-2023/index.html>)

【問い合わせ先】

国土交通省 港湾局 海岸・防災課 矢野（46752）、水口（46763）

電話：03-5253-8111（代）、03-5253-8689（直通）

国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 宮下（35722）、長町（35836）

電話：03-5253-8111（代）、03-5253-8438（直通）

（作文の提出について）

国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会（事務局）

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 勝谷、友永

電話：046-844-5040（直通）

2023年濱口梧陵国際作文コンテスト

<濱口梧陵について>

現在の和歌山県広川町で生誕。安政元年(1854年)突如大地震が発生、大津波がー帯を襲いました。このとき、稲むら(稲束を積み重ねたもの)に火を放ち、この火を目印に村人を誘導、安全な場所に避難させました。その後も、被災者用の小屋の建設、防波堤の築造等の復興にも取り組み、後の津波による被害を最小限に抑えたと言われています。



稲むらの火
(資料提供:内閣府防災担当)

テーマ 濱口梧陵エピソード*を読んで、「考えたこと」「感じたこと」「体験したこと」「思うこと」を自分の言葉で綴ってください。

*詳しくは、以下の「稲むらの火の館」HPをご覧ください。

https://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamuranohi/siryu_inamura.html

応募資格 国内外の高校生(国外であれば日本の高等学校に相当する教育機関に在籍する学生)
(2023年7月31日時点)

応募方法 ・日本語、英語のいずれかで応募してください。

応募規定 ・本文の長さは、日本語の場合 1,600字以内。英語の場合 700語以内。

・応募作品は一人1点に限ります。

・①作文の題名、②氏名(ふりがな)、③年令(2023年7月31日時点)、④現住所(郵便番号を含む)、⑤eメールアドレス、⑥電話番号、⑦学校名・学年、⑧文字数(英語の場合は語数)を提出様式に従って記載してください。

・eメール又は郵送にて応募してください。

・応募作品は、未発表のオリジナルのものに限ります。盗作が判明した場合は失格となります。

・応募作品は返却しません。

・受賞作品は国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会が自由に発表することを了承のうえ、応募してください。なお、応募作品の著作権は応募者に帰属します。

・応募者に関する個人情報は、応募作品の審査に関する確認、受賞者に対する審査結果の連絡の目的以外には使用しません。

表彰 優秀賞 3点(最大)、入選 15点(最大)

※全ての応募者に参加証明書をeメールにてお送りします。

※優秀賞または入選の受賞者には、賞状をお贈りします。

※優秀賞の受賞者は、濱口梧陵国際賞授賞式において、顔写真またはビデオレターでご紹介する予定です。

※優秀賞の受賞者が在籍する高校には、沿岸防災の教育活動(書籍購入等)に役立てていただくため、10万円を給付する予定です。

審査 濱口梧陵国際作文コンテスト選考委員会において選考します。

発表 2023年10月頃、国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会(事務局)のウェブサイト、受賞者の氏名、学校名・学年、作品を掲示します。

応募締切 **2023年7月31日(月) 必着**

応募宛先 〒239-0826 神奈川県横須賀市 長瀬 3-1-1

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会(事務局)

<https://www.pari.go.jp/event/seminar/hamaguchi-award/2023/2023-sakubun/index.html>

E-mail: hamaguchi_essay@p.mpat.go.jp TEL: 046-844-5040

2023 年濱口梧陵国際作文コンテスト

氏名（ふりがな）： ○○ ○○ （○○○○ ○○○○）

年齢： 歳（2023年7月31日現在）

現住所（含郵便番号）：〒

Email：

電話番号：

学校名：

学年： 年

本文の文字数（1600字以内）： 字

題名と本文は次のページに記載します。

Hamaguchi Essay Contest 2023

**This program is an activity supported by Ministry of Land, Infrastructure and Tourism “MLIT”, Japan.*

Who is Hamaguchi Goryo?

Hamaguchi Goryo was born on a little village where currently is Hirogawa town, Wakayama Prefecture. When the large tsunami resulting from the Ansei Nankai Earthquake of 1854 struck the village, he guided his fellow villagers to evacuate to higher ground by “Inamura-no-hi” (setting fire to his precious sheaves of rice), his whole year's harvest, as a signal of warning. His post-disaster contributions such as building shelters for victims and breakwater apparently minimized post-tsunami damage.



Inamura-no-hi
(Source: Cabinet Office)

THEME	Through reading Japan's famous anecdote of “Inamura-no-hi” (burning of harvested rice sheaves), please share how you feel, think and experience. * Please refer to the following web site of Inamura-no-Hi no Yakata. https://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamuranohi/english/siryo_inamura.html
GUIDELINES	<ol style="list-style-type: none"> Essays may be submitted by students enrolled in the same school/organization as Japanese high school (as of July 31, 2023). Essays must be 700 words or less in English, or 1600 characters or less in Japanese. Essays must be submitted via e-mail with typing essay title and your personal information according to the attached format style. Essays must be original and unpublished. Plagiarized entries will be rejected. Essays must be written by one person. Co-authored essays are not accepted. By submitting your essay, you give permission to the organizer to publish it in any medium. Ownership of the essay remains with the entrant.
DEADLINE	The entry must be received no later than July 31, 2023.
SELECTION	The Selection Committee on the Hamaguchi Essay Contest will select the entrants.
AWARDS	<p>Excellent award will be given to up to 3 entrants and Award will be given to up to 15 entrants.</p> <p>Certificates will be mailed to the winners.</p> <p>* Certificate of Participation will be given to all entrants via e-mail.</p> <p>* Excellent award winners will be introduced to 2023 Hamaguchi Award Ceremony with their photos and (or) video messages, if possible.</p> <p>* Each school/organization in which each excellent award winner is enrolled will be provided with 100,000 Yen to use for tsunami/coastal disaster resilience activities such as the purchase of relevant books, and so on.</p>
SUBMISSION OF APPLICATION	<p>International Promotion Committee for Tsunami/Coastal Disaster Resilience Technology,</p> <p>Port and Airport Research Institute “PARI”, National Institute of Maritime, Port and Aviation Technology “MPAT” 3-1-1, Nagase, Yokosuka, Kanagawa, Japan 239-0826</p> <p>https://www.pari.go.jp/en/public-relations/hamaguchi-award/essay-contest-2023/index.html</p> <p>E-mail: hamaguchi_essay@p.mpat.go.jp</p>

2023 Hamaguchi Essay Contest

First name :

Middle name (if any):

Family name:

Age as of July 31, 2023:

Address: Street address, City, State/Province, Zip Code, Country/Region

Email:

Telephone:

School name:

Year in school:

Number of words in the main text (700 words or less):

[The title and the main text are on the next page.](#)

